

2025年2月21日

各 位

会 社 名 東海リース株式会社  
代表者名 代表取締役社長 塚本 博亮  
(コード: 9761、東証スタンダード)  
問合せ先 取締役管理本部長 大西 泰史  
(TEL. 06-6352-0001)

**(訂正)「2023年3月期第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について**

当社は、2022年7月29日に発表した表記開示資料について訂正がありましたのでお知らせします。

## 記

## 1. 訂正の理由

当社が本日2025年2月21日に別途公表しております「四半期連結財務諸表に対して公認会計士等による期中レビューを受けた2025年3月期第3四半期決算短信の開示が四半期末後45日を超えることに関するお知らせ」にてお知らせしている内容に基づいて、「2023年3月期第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」におきまして記載内容の一部に誤りがありましたので、提出済みの決算短信の訂正を行うものであります。

## 2. 訂正の内容

訂正の箇所には下線を付して表示しております。

## 【訂正前】

## (1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	3,574	△12.5	△274	—	△258	—	△289	—
2022年3月期第1四半期	4,086	7.8	84	△21.2	88	△15.8	126	145.5

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 △223百万円 ( —%) 2022年3月期第1四半期 173百万円 ( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	△83.97	—
2022年3月期第1四半期	36.67	—

## 【訂正後】

## (1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	3,574	△12.5	△274	—	△258	—	△289	—
2022年3月期第1四半期	4,086	7.8	84	△21.2	88	△15.8	12	△76.6

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 △223百万円 ( —%) 2022年3月期第1四半期 138百万円 ( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	△83.97	—
2022年3月期第1四半期	3.49	—

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### 【訂正前】

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、資源価格の上昇に伴い原材料コストが増加し、また海外においてはウクライナ情勢の緊迫化や中国の都市封鎖によるサプライチェーンの停滞など、先行きが極めて不透明な状況となっています。

このような状況のなか、当社グループは一層のお得意先様満足を獲得すべく、安全衛生管理の徹底を図っております。その一方で、原材料を含む原価が上昇しており、外注工事のリース商品化を継続推進するなど原価低減に努めております。

以上の結果、受注活動はおおむね計画どおりに進捗しておりますが、受注額の期首繰越が前期より7億円減少しており、かつ当第1四半期完成予定の案件が前期より少ないこともあり、売上高は3,574百万円（前年同四半期比12.5%減）となりました。損益面につきましては、外注工事などの原価が上昇したことに加えて、リース用資産減価償却費や人件費などの固定費が利益を圧迫したことにより、営業損失は274百万円（前年同四半期は84百万円の営業利益）、経常損失は258百万円（前年同四半期は88百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は289百万円（前年同四半期は126百万円の四半期純利益）となりました。

なお、当社グループは仮設建物リース業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

#### 【訂正後】

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、資源価格の上昇に伴い原材料コストが増加し、また海外においてはウクライナ情勢の緊迫化や中国の都市封鎖によるサプライチェーンの停滞など、先行きが極めて不透明な状況となっています。

このような状況のなか、当社グループは一層のお得意先様満足を獲得すべく、安全衛生管理の徹底を図っております。その一方で、原材料を含む原価が上昇しており、外注工事のリース商品化を継続推進するなど原価低減に努めております。

以上の結果、受注活動はおおむね計画どおりに進捗しておりますが、受注額の期首繰越が前期より7億円減少しており、かつ当第1四半期完成予定の案件が前期より少ないこともあり、売上高は3,574百万円（前年同四半期比12.5%減）となりました。損益面につきましては、外注工事などの原価が上昇したことに加えて、リース用資産減価償却費や人件費などの固定費が利益を圧迫したことにより、営業損失は274百万円（前年同四半期は84百万円の営業利益）、経常損失は258百万円（前年同四半期は88百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は289百万円（前年同四半期は12百万円の四半期純利益）となりました。

なお、当社グループは仮設建物リース業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

【訂正前】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,032,668	8,032,668
資本剰余金	5,731,230	5,731,230
利益剰余金	1,452,578	1,024,659
自己株式	△73,637	△73,718
株主資本合計	15,142,840	14,714,840
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	75,512	63,786
為替換算調整勘定	159,933	234,155
退職給付に係る調整累計額	11,736	10,653
その他の包括利益累計額合計	247,182	308,595
非支配株主持分	136,466	141,784
純資産合計	15,526,490	15,165,220
負債純資産合計	31,776,699	31,369,928

【訂正後】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,032,668	8,032,668
資本剰余金	5,731,230	5,731,230
利益剰余金	1,338,250	910,331
自己株式	△73,637	△73,718
株主資本合計	15,028,512	14,600,511
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	75,512	63,786
為替換算調整勘定	274,262	348,483
退職給付に係る調整累計額	11,736	10,653
その他の包括利益累計額合計	361,511	422,924
非支配株主持分	136,466	141,784
純資産合計	15,526,490	15,165,220
負債純資産合計	31,776,699	31,369,928

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

【訂正前】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
特別利益		
固定資産売却益	15	-
為替差益	114,328	-
特別利益合計	114,344	-
特別損失		
固定資産除却損	674	498
固定資産売却損	79	-
特別損失合計	753	498
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	201,851	△259,385
法人税、住民税及び事業税	62,202	18,724
法人税等調整額	12,046	11,137
法人税等合計	74,248	29,862
四半期純利益又は四半期純損失(△)	127,602	△289,247
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,253	593
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	126,349	△289,841

【訂正後】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
特別利益		
固定資産売却益	15	-
特別利益合計	15	-
特別損失		
固定資産除却損	674	498
固定資産売却損	79	-
特別損失合計	753	498
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	87,522	△259,385
法人税、住民税及び事業税	62,202	18,724
法人税等調整額	12,046	11,137
法人税等合計	74,248	29,862
四半期純利益又は四半期純損失(△)	13,273	△289,247
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,253	593
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	12,020	△289,841

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

## 【訂正前】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	127,602	△289,247
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,836	△11,727
為替換算調整勘定	54,670	78,947
退職給付に係る調整額	△5,348	△1,082
その他の包括利益合計	45,486	66,136
四半期包括利益	173,088	△223,111
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	125,379	△228,428
非支配株主に係る四半期包括利益	47,709	5,317

## 【訂正後】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	13,273	△289,247
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,836	△11,727
為替換算調整勘定	134,086	78,947
退職給付に係る調整額	△5,348	△1,082
その他の包括利益合計	124,902	66,136
四半期包括利益	138,176	△223,111
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	125,379	△228,428
非支配株主に係る四半期包括利益	12,796	5,317